



由良川橋（福知山～綾部間）



敦賀衣掛大橋（敦賀市）

若狭湾沿岸地域を貫く大動脈

舞鶴若狭自動車道

4車線化(付加車線設置)事業化

平成31年4月

舞鶴東IC～大飯高浜IC間 約4.1km
(令和5年10月着工)

大飯高浜IC～小浜西IC間 約7.8km

令和2年4月

大飯高浜IC～小浜西IC間 約3.6km

令和4年4月

小浜西IC～小浜IC間 約7.6km

4車線化完成

令和3年3月

福知山IC～綾部IC間 約10.4km



三方五湖周辺（若狭町）

舞鶴若狭自動車道の整備効果



関西圏、中京圏、北陸圏を結ぶ 広域ネットワークの構築

- 若狭湾沿岸地域が一体となり、府県を越えた交流の活性化が図られます。
- 中国自動車道、名神高速道路、北陸自動車道と一体となり、関西圏、中京圏、北陸圏の広域ネットワークを形成します。
- 日本海国土軸の一翼を担い、東西交通の円滑化を促進し、若狭湾沿岸地域の経済発展に大きく貢献します。

◆関西圏（兵庫）と北陸圏を結ぶ最短ルート

吉川～敦賀間において、舞鶴若狭自動車道を經由した場合、**約33km短縮**（約20分短縮）



出典：NEXCO中日本・西日本 舞鶴若狭道整備効果資料（2019.8）

移動時間の短縮

◆若狭湾沿岸都市（小浜）から各主要都市への移動時間が短縮

●小浜～福井間

整備前 約1時間35分

約30分短縮

整備後 約1時間5分

●小浜～神戸間

整備前 約2時間

約20分短縮

整備後 約1時間40分

●小浜～名古屋間

整備前 約2時間30分

約30分短縮

整備後 約2時間

定時性確保

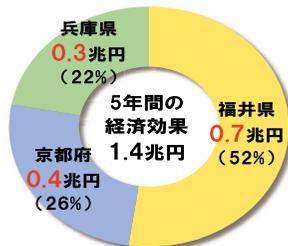
◆関西方面への定時性が確保（吉川～敦賀間）



出典：NEXCO中日本・西日本 舞鶴若狭道整備効果資料（2019.8）

開通後5年間の経済波及効果

◆全線開通による効果が発現



出典：NEXCO中日本・西日本 舞鶴若狭道整備効果資料（2019.8）

物流ネットワークの強化

舞鶴若狭自動車道、京都縦貫自動車道および中部縦貫自動車道の全線開通により、関西圏、中京圏との物流ネットワークが強化され、福井県嶺南地域および京都府北部地域の産業振興に寄与します。



敦賀港(敦賀市)



原子力災害時の広域避難ルート

「福井県広域避難計画要綱」では、万が一の原子力災害が発生した直後から、30km圏外への避難先、ルート、輸送手段等が定められています。広域避難ルートに指定されている舞鶴若狭自動車道を事前の防災・減災対策として4車線化することで、さらなる広域避難の円滑化と早急な事故制圧が期待できます。



災害時における代替ルートの確保

災害時における代替ルートとして機能することで、道路交通の信頼性向上に寄与します。

平成30年6月の大阪北部地震の際、舞鶴若狭道が名神高速道路等の代替ルートとして機能しました。



■ スマートインターチェンジの概要

施設名	設置位置	接続形式	営業時間	出入方向	対象車種	開通	事業主体
敦賀南スマートIC	敦賀市	本線直結型	24時間	上下線 両方向	ETC車載器 搭載の全車種 (車長12.0m以下)	平成29年 3月25日	中日本高速道路(株) 敦賀市
三方五湖スマートIC	三方上中郡 若狭町	SA・PA 接続型	24時間	上下線 両方向	ETC車載器 搭載の全車種 (車長12.0m以下)	平成30年 3月24日	中日本高速道路(株) 若狭町



敦賀南スマートIC

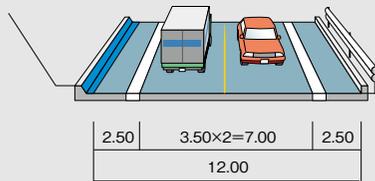


三方五湖スマートIC

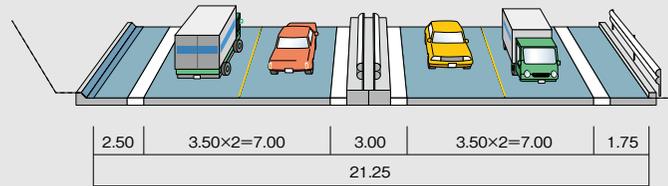
■ 標準断面図 (単位：m)

A. 土工部

(暫定断面)

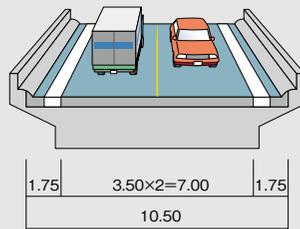


(完成断面)

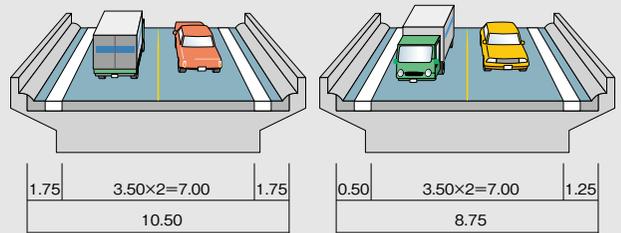


B. 橋梁部(延長50m以上の橋梁)

(暫定断面)

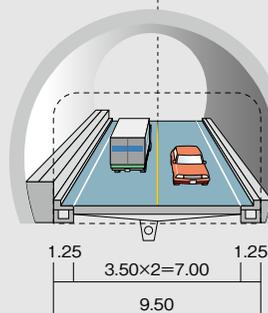


(完成断面)

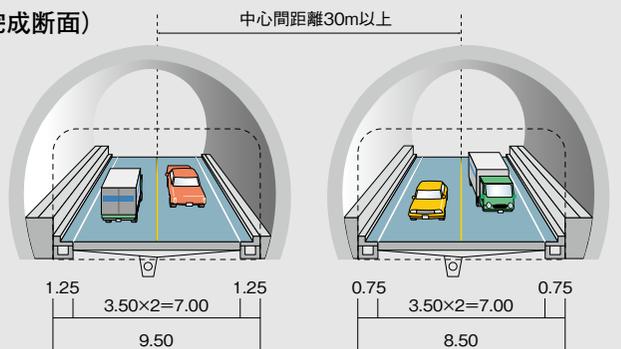


C. トンネル

(暫定断面)



(完成断面)



舞鶴若狭自動車道の概要

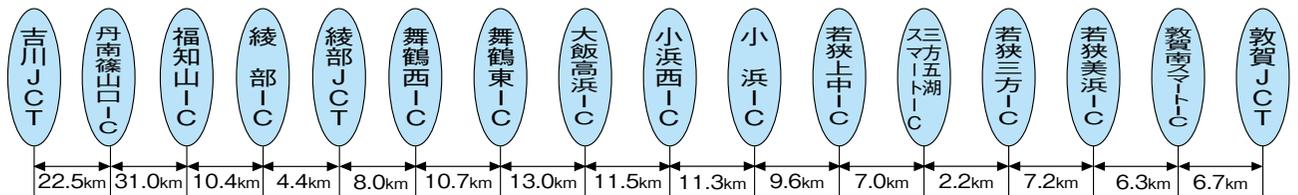
舞鶴若狭自動車道は、中国自動車道の吉川ジャンクションを起点として、福知山市、舞鶴市、小浜市を経て敦賀市の北陸自動車道に至る延長約162kmの高速道路です。平成26年7月20日の全線開通により、中国自動車道、名神高速道路および北陸自動車道と一体となり、関西圏、中京圏、北陸圏の広域ネットワークが形成され、若狭湾沿岸地域（舞鶴市、敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町）の観光・産業の発展並びに安全・安心の確保に大きく寄与します。

また、若狭湾沿岸地域が北陸圏と関西圏を結ぶ一つの高速道路で繋がることにより、沿線市町のさらなる交流の促進が期待されます。さらには、国道27号をはじめとする幹線道路の交通渋滞の解消や交通事故の減少、災害時における代替ルートとして、道路交通の信頼性の確保に重要な役割を果たします。

走行性や安全性を確保し、日本海国土軸の一翼を担う国土強靱化に資する道路として暫定2車線区間の一日も早い4車線化が必要です。



進捗状況



車線数	4車線供用済					暫定2車線供用済								
設計規格	第1種第3級													
設計速度	80km/h													
基本計画	S45.6		S47.6			H元.2								
整備計画	S48.10		S53.11			H元.1		H3.12		H8.12				
施行命令	S48.10		S53.11			H2.4		H5.11		H10.4		H10.12		
路線発表	S54.3 12.6km		S52.9 41.1km		S56.3			H2.6		H6.11		H10.6		
供用状況(暫定供用)	S63.3		S62.3		R3.3		H15.3		※		(H10.3)		(H15.3)	
													(H23.7)	
													(H26.7)	

※綾部PA～舞鶴西ICは、H30.11に4車線供用

舞鶴若狭自動車道の4車線化

舞鶴若狭自動車道の舞鶴西IC～敦賀JCT間は、現在、一部を除き、暫定的に上下1車線ずつの2車線で供用しています。

暫定2車線であることから、正面衝突による死傷事故や大規模災害発生時において長期間通行止めの恐れがあることなど、安全性や定時性に課題があり、高速道路としての機能が十分発揮できていない状況です。

このため、「高速道路における安全・安心基本計画」において、暫定2車線区間の一部（約4.7km）が優先整備区間に選定され、令和4年度新たに事業化された小浜西IC～小浜IC間の約7.6kmを含め、舞鶴東IC～小浜IC間の約23kmが事業化されたところです。

当同盟会としては、事業化された区間の早期開通を図るとともに、残る区間の4車線化が早期に事業化されるよう、関係機関に働きかけてまいります。



暫定2車線区間における事故
(小浜IC～若狭上中IC間)



敦賀南SIC付近

●暫定2車線区間の4車線化

高速道路の暫定2車線区間については、令和元年9月に策定された「高速道路における安全・安心基本計画」において、4車線化を計画的に推進するため、課題の大きい区間が優先整備区間（約880km）に選定され、順次事業化されています。

対面通行の暫定2車線区間（約3,400kmうち有料約1,800km）

R元.9

優先整備区間（約880km）を選定

舞鶴若狭自動車道の舞鶴東IC～若狭上中IC間の約45km、

三方五湖スマートIC～若狭三方IC間の約2kmが選定

以下の3つの観点から課題を指標化し、評価

<解決すべき課題>○時間信頼性の確保の観点 ○事故防止の観点 ○ネットワークの代替性確保の観点

R2.3

R2年度財政投融資等を活用し、15箇所約110kmを事業化

舞鶴若狭自動車道の大飯高浜IC～小浜西IC間の約3.6kmが事業化

R3.3

R2年度補正、R3年度財政投融資等を活用し、

14箇所約86kmを事業化

R4.3

R3年度補正、R4年度財政投融資等を活用し、

7箇所約43kmを事業化

舞鶴若狭自動車道の小浜西IC～小浜IC間の約7.6kmが事業化

残りの区間については、財源の確保状況を踏まえ、順次事業化
(10～15年での完成を目指す)

R5.5

道路整備特別措置法及び独立行政法人日本高速道路保有・
債務返済機構法の一部を改正する法律が成立

高速道路の更新・進化(暫定2車線区間の4車線化を含む)のため、料金徴収期間を延長

(参考：社会資本整備審議会 道路分科会 第52回(令和4年3月)、第53回(令和5年2月)国土幹線道路部会資料)

舞鶴若狭自動車道(近畿自動車道敦賀線)建設の歩み

昭和41年7月1日	国土開発幹線自動車道建設法で7,600kmのネットワーク制定(近畿自動車道敦賀線の前身である近畿自動車道舞鶴線の指定)	平成10年12月25日	小浜～敦賀間の施行命令
昭和45年6月18日	神戸～福知山間の基本計画決定	平成14年4月5日	道路名称を「舞鶴若狭自動車道」に変更
昭和47年6月30日	福知山～舞鶴間の基本計画決定	平成15年3月9日	舞鶴東IC～小浜西IC間の供用開始
昭和48年10月19日	神戸～福知山間の整備計画決定	平成15年12月25日	第1回国土開発幹線自動車道建設会議において有料道路事業のまま継続する区間に選定
昭和52年9月28日	兵庫県篠山市(多紀郡丹南町)～福知山市間の路線発表	平成18年2月7日	第2回国土開発幹線自動車道建設会議を経て、2月10日に西日本・中日本の両高速道路(株)が整備する区間に国土交通大臣指定
昭和53年11月21日	福知山～舞鶴間の整備計画決定および施行命令	平成18年3月31日	西日本・中日本高速道路(株)と日本高速道路保有債務返済機構との間で協定締結
昭和54年3月26日	兵庫県三木市(美囊郡吉川町)～三田市間の路線発表	平成23年7月16日	小浜西IC～小浜IC間の供用開始
昭和60年12月14日	敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会発足	平成24年4月17日	敦賀南スマートICの連結許可
昭和61年4月22日	道路名称が「舞鶴自動車道」に決定	平成25年6月11日	三方PASスマートICの連結許可
昭和62年3月18日	丹南篠山IC～福知山IC間の供用開始	平成26年7月20日	小浜IC～敦賀JCT間 開通(全線開通)
昭和62年6月30日	第4次全国総合開発計画で14,000kmの高規格幹線道路網が打ち出される	平成29年3月25日	敦賀南スマートIC 開通
昭和62年9月1日	近畿自動車道敦賀線が国土開発幹線自動車道に指定	平成30年3月24日	三方五湖スマートIC 開通
昭和63年3月24日	吉川JCT～丹南篠山IC間の供用開始	平成30年11月3日	綾部PA～舞鶴西IC間 4車線化完成
平成元年1月31日	舞鶴西～舞鶴東間の整備計画決定	平成31年3月29日	舞鶴東IC～大飯高浜IC間 約4.1km
平成元年2月27日	舞鶴～敦賀間の基本計画決定		大飯高浜IC～小浜西IC間 約7.8km
平成2年4月26日	舞鶴西～舞鶴東間の施行命令	令和元年9月10日	付加車線設置事業許可
平成3年3月26日	福知山IC～舞鶴西IC間の供用開始		舞鶴東IC～若狭上中IC
平成3年12月3日	舞鶴～大飯間(および取付道路として小浜市岡津まで)の整備計画決定	令和2年3月31日	三方五湖スマートIC～若狭三方IC
平成5年11月19日	舞鶴～大飯間(および取付道路として小浜市岡津まで)の施行命令		安全・安心基本計画での4車線化優先整備区間選定
平成8年12月27日	大飯～敦賀間の整備計画決定	令和3年3月26日	大飯高浜IC～小浜西IC間 約3.6km
平成10年3月18日	舞鶴西IC～舞鶴東IC間の供用開始	令和3年3月26日	4車線化事業許可
平成10年4月8日	大飯～小浜間の施行命令	令和4年3月30日	福知山IC～綾部IC間 4車線化完成
			小浜西IC～小浜IC間 約7.6km
			4車線化事業許可

敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会

[構成自治体] 福井県、敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町
京都府、舞鶴市

[問合せ] 〒910-8580 福井市大手3-17-1 福井県土木部高規格道路課
TEL (0776) 20-0475 FAX (0776) 20-0658
E-mail kokikakudo@pref.fukui.lg.jp



舞鶴若狭自動車道
 (京都府内区間：L=46.5km)
 (福井県内区間：L=70.7km)

若狭湾沿岸地域の風景



舞鶴赤れんがパーク(舞鶴市) | 日引の棚田(高浜町) | SEE SEA PARK(おおい町) | 蘇洞門(小浜市) | 熊川(若狭町) | レインボーライン(美浜町・若狭町) | 金ヶ崎周辺(敦賀市)

凡 例	
高速自動車国道	———
4車線区間	———
暫定2車線区間 (暫定中区間 (4車線化付加車線))	———
暫定2車線区間	———
一般国道の自動車専用道路 および地域高規格道路	———
暫定2車線区間	———
一般国道	———
主要地方道	———
一般府・県道	———
その他の主な道路	———

0 1 2 3 4 5 10km

この地図の作成にあたっては、国土院の提供を受けた、関係自治体の数値情報(数値地図)及び数値情報付ベクター(地形)を利用しております。(編集者：宇田川健、発行：2023)